

#### 111.人間形成論分野

「従来の2次専門試験と大きな変更はない」

#### 122.創造行為論分野

「従来の2次専門試験と大きな変更はない」

#### 123. 文芸表象論分野

「英米系を志願する者には、従来の2次筆記試験に、従来の1次専門科目試験「英語・英米文学」を加味した試験を行う。ドイツ系を志願する者には、従来の2次筆記試験に、従来の1次専門科目試験「ドイツ文学」を加味した試験を行う。」

#### 152.言語比較論分野

齋藤教授：問題の量と問いは少し増えるが形式は過去問と同じである

河崎教授：基本的に過去問と変わらないが、個別言語学に限らず一般言語学的素養を問う問題を含む

服部教授：問題の量と問いは少し増えるが形式は過去問と同じである

壇辻教授：音声学のみ音声情報処理の問題と選択可能で、他は過去問とほぼ変わらない

南條准教授：音声学のみ音声情報処理の問題と選択可能で、他は過去問とほぼ変わらない

#### 212. 現代社会論分野

「今年度（平成29年度第1回）は、過去問題のうち、従来の経済学1次専門試験を「共通問題」（ただし出題範囲は社会・経済の理論と思想に関する基本的問題とする）として、従来の2次専門試験を「固有問題」として出題する。」

#### 231.文化人類学分野

「従来の1次・2次専門試験問題の内容と大きな変更はない」

#### 234.文化遺産学分野

「従来の2次専門試験と同様の試験を課す」

#### 生物学

「従来の1次専門試験と大きな変更はないが各問題の分量を増やす。」

#### 地球科学

「従来の1次専門試験と大きな変更はない」